

一般研究発表スケジュール

10月22日(土)

セッションA 第一会場

発表時間	氏名	発表題目
13:00-13:20	池田忠徳	次期延長を控えた奄振法の現状と課題
13:20-13:40	阪上正英 他	沖永良部島における人工魚礁設置の効果と課題
13:40-14:00	鳥居享司	水産物利用をめぐる島内連携の阻害要因分析
14:00-14:20	長嶋俊介	鹿児島県の島数を改めて考える
14:20-14:40	吉田竹也	奄美・沖縄の世界自然遺産と観光
14:40-15:00	宋 多情 他	奄美大島におけるナイトツアー利用ルール変更のための実証実験と利用者の意向調査
10分休憩		
15:10-15:30	金 徳謙	英文ジャーナルにみる島嶼観光の研究動向の計量書誌学的分析
15:30-15:50	須山 聡	景観レイヤーからみた奄美大島名瀬の都市発展
15:50-16:10	小坂のりこ	都市近郊の離島を持続可能とする地域資源の価値に関する研究
16:10-16:30	河合 溪 他	奄美群島におけるアマミノクロウサギによる農作物への被害と対策
16:30-16:50	大塚 靖	奄美群島のトクナガクロヌカカについて
16:50-17:10	小寺浩二 他	種子島の水環境に関する水文地理学的研究

※口頭発表と座長（セッションA・B）

- 発表時間は20分（発表15分・質疑5分）、時間厳守
- 発表者は、次の講演の座長を行ってください
- パワーポイントを使用する場合は、発表ファイルをセッション開始前にパソコンに入れてください。

セッションB 第二会場

発表時間	氏名	発表題目
13:00-13:20	ヨウウセイ	斎場御嶽の「遺産化」とその空間的影響
13:20-13:40	波多野 想 他	島嶼地域における対話型地域アーカイブズの創出 その2 -記憶と記録をめぐる「対話」-
13:40-14:00	佐藤崇範 他	島嶼地域における対話型地域アーカイブズの創出 その3 -研究データの共有に向けた「対話」の取り組み-
14:00-14:20	武島早希	島嶼地域における対話型地域アーカイブズの創出 その4 -宮古島市狩俣地区におけるセメント瓦-
14:20-14:40	平野 (野本) 美佐	沖縄の模合(頼母子講)の利子に関する一考察：19世紀の模合の事例から
14:40-15:00	前畑明美	国内の島嶼ネットワークと「島嶼性」の表出
10分休憩		
15:10-15:30	木塚雅貴	日本の9離島におけるCOVID-19の発生・拡散から見た共通要因
15:30-15:50	梅村哲夫	太平洋島嶼国におけるCOVID-19の経済的影響に関する一考察
15:50-16:10	井出 明	領土・主権展示館に見る島の描かれ方
16:10-16:30	高橋美野梨	エスキモロジーの展開：グリーンランドを事例に
16:30-16:50	山本宗立 他	キダチトウガラスの日本への伝来 -太平洋伝播経路-
16:50-17:10	近藤日名子 他	伊豆大島公立小・中学校での防災教育2019-2022～その時自分に何ができるか～
17:10-17:30	碓井健寛、近貞美 津子	2020年国勢調査における有人離島別義務教育未修了者の分布

特別セッション ポスター発表 16:00～17:00

氏名	発表題目
横山晶子	しまむに（北琉球沖永良部語）の言語復興活動
竹林紀雄	ウチナーグチ（琉球語）とシマクトゥバ（島言葉） ～りんけんバンド・照屋林賢の歌詞における一考察～
おきのえらぶ島観光協会	

10月23日(日)

セッションC 第一会場

発表時間	氏名	発表題目
9:00-9:20	寿洋一郎	1980年代奄美群島でくり広げられた保徳戦争とは何であったのか
9:20-9:40	橋本雄太 他	与論島の古写真資料収集事業と「ゆんぬ古写真展」への展開
9:40-10:00	市來美穂	与論島の風習「改葬」の記録
10:00-10:20	喜山康三	与論島のドクターヘリ運用及び救急医療における問題点
10分休憩		
10:30-10:50	板垣加那子	沖永良部島における人とサンゴ礁の関わり
10:50-11:10	新納忠人	沖永良部島の植物
11:10-11:25	乾 大樹	ゼロカーボンシティにむけた取り組み
11:25-11:40	安田末広 他	知名町の農業について
11:40-11:55	山村研吾	隆起サンゴ礁の島、沖永良部島の農業用地下ダムについて
11:55-12:10		乾・安田・山村報告の質疑応答

※口頭発表と座長（セッションC）

- 発表時間は20分（発表15分・質疑5分）、時間厳守
- 座長：前利潔
- パワーポイントを使用する場合は、発表ファイルをセッション開始前にパソコンに入れてください。

セッションD 第二会場

発表時間	氏名	発表題目
9:00-9:20	浅川雅美 他	国産カカオを用いたチョコレートに対する消費者の反応 -小笠原諸島および石垣島産カカオに注目して-
9:20-9:40	富川久美子	竹原市の観光政策と大久野島の観光ニーズ
9:40-10:00	城本高輝	長崎県の島嶼地域の新しいモビリティについての一考察
10:00-10:20	苗村晶彦 他	気仙沼大島に係わる自然環境
10分休憩		
10:30-10:50	澤田成章	沖永良部島の食料自給の実態に関する研究
10:50-11:10	萩野 誠 他	食料をめぐる島嶼地区における経済の持続可能性の拡大について：沖永良部島と熊本阿蘇との新しい地産地消
11:10-11:30	西村 知 他	沖永良部島和泊町における外国人労働をめぐる現状と展望
11:30-11:50	日高優介	沖永良部島の社会移動-島出身の医師に焦点を当てて-
11:50-12:10	中谷純江	近現代エラブ社会における女性の行為主体性

※口頭発表と座長（セッションD）

- 発表時間は20分（発表15分・質疑5分）、時間厳守
- 発表者は、次の講演の座長を行ってください
- パワーポイントを使用する場合は、発表ファイルをセッション開始前にパソコンに入れてください。